

モイスキンシートは傷に固着しにくく、セカンドドレッシングと併用することで適度な創環境を作るシートです。

※おむつ、外科用パッド、ガーゼ、包帯、フィルムドレッシングなど



製品はロール形状になっております。
必要に応じた大きさに切り、
適宜滅菌(E.O.ガス)してお使いください。

特長1

固着防止&刺激の軽減

孔開きポリウレタンシートは傷に固着しにくく、乾燥を防ぎ、患者さんの剥離刺激をやわらげます。また、蒸散性にも優れています。製品自体は非常に薄く、圧力の集中を防ぎます。

特長2

滲出液吸収&コントロール

滲出液の量に応じ、セカンドドレッシングを変える事で吸収量を調節する事ができます。(おむつ、外科用パッド、ガーゼ、フィルムドレッシング等)

特長3

利便性&経済性

幅広のポリウレタンと不織布シートの為、加工しやすく、創に沿いやすいので、凸凹部、広範囲創傷に便利です。シートを創の大きさに合わせてカットし、吸収体を変えられる為、経済的にも優れています。



当てにくい丸い部分でも浮くことなく貼付できます。
また、下腿などの場合、包帯のように巻いて使用する事もできます。

創の状態により上部の吸収体を選び、滲出液の量に合わせます。

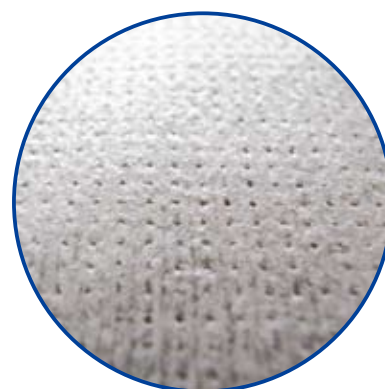
通常のドレッシングでは貼りにくい四肢、広範囲や凸凹部位でも創に沿い、滲出液をセカンドドレッシングに伝えます。

レーヨン不織布(外側)

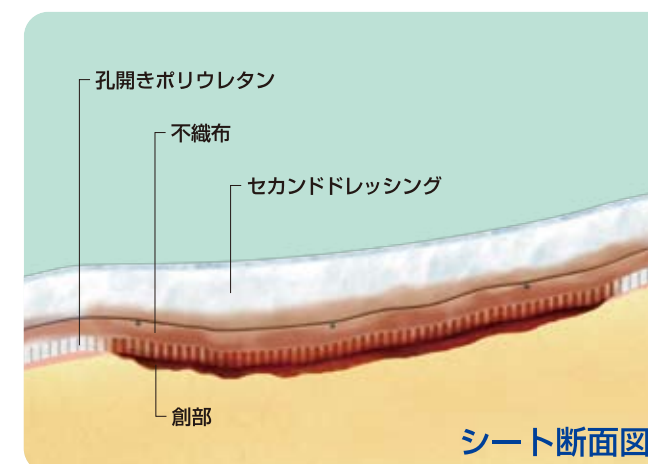
不織布上には2.5cm×5cm間隔で青点を印刷しており、表裏の区別をはじめ、箱から切り出す際や、創の大きさを見る目安になります。

孔開きポリウレタン(創部側)

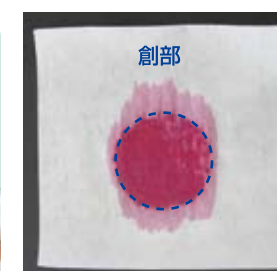
ポリウレタンフィルムには多数の孔が開いており、滲出液をセカンドドレッシングに伝えるとともに乾燥を防ぎます。外用薬を塗って使用する事もできます。
約4,600g/m²・24h(孔開け加工前ポリウレタン)



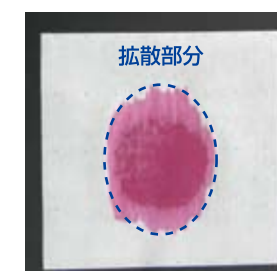
創側のポリウレタンには孔が開いていますが、不織布には開いていません。(半貫通状態)
ポリウレタン孔より吸水された滲出液は不織布側で拡散し、セカンドドレッシングに移行する為、創周囲への浸軟を防ぎます。



シート断面図



創部側



外側

創部からポリウレタン孔を通じ不織布側で拡散します。左側創部の薄いピンク部分の拡散は不織布側で広がった滲出液が透けている状態であり、湿っている部分ではありません。また、実際には不織布側で拡散する前にセカンドドレッシングの方に移行されます。

使用目的

- 創傷又は外科切開部被覆・保護
- 熱傷被覆・保護

適用例



画像提供 東鷺宮病院 水原章浩先生